R7　事業目標

取組の背景

事業目的

事業概要（取組の特長）

事業効果

法人名：

**【事業名】　　　　　　取組タイトル**

様式３

事業概要

【補助金要望額】　　　　千円

**記載例**

**（事業所別に作成してください）**

将来の職業選択の１つとして介護の仕事に関心をもつ若者を増やす

外国人介護職員への日本語学習支援、介護福祉士の資格取得支援を行うことで、外国人介護職員の資質向上・職場への定着を促進する。

R7　事業目標

事業目的

事業概要（取組の特長）

法人名：（社福）なら地域包括支援会

**【事業名】　外国人介護人材受入れ施設等環境整備事業**

様式３

事業概要

（１）外国人介護職員とのコミュニケーションを促進する取組

・外国人介護職員のレベルに応じ、日本語講師による教育を実施する。

　　実施期間：〇月～〇月　　回数：週〇回（1回当たり〇時間）

　　定期的に習熟テストを実施し、習熟度の把握・フォローを行う。

　・指導職員の外部講習に参加する為の費用を補助。（○○講習会）

（２）外国人介護職員の介護福祉士の資格取得に必要な取組

　 ・個人のレベルに応じた教材、テキストの購入。

　 ・定期的な学習会の開催　（回数：月1回）

【補助金要望額】　　　千円

特別養護老人ホーム○○では、技能実習〇人、特定技能〇人の外国人介護職員を受入れている。外国人介護人材の育成の為には、利用者や他の職員と円滑にコミュニケーションをとれることが不可欠であり、本取組によって職員の定着に繋げていきたい。

取組の背景

・以下の（１）から（３）までの取組から、該当する項目を記載し、その項目別に内容を記載して下さい。

（１）外国人介護職員とのコミュニケーションを促進する取組

（２）外国人介護職員の介護福祉士の資格取得に必要な取組

（３）外国人介護職員の生活支援に必要な取組

・別紙２「選定基準」の審査項目［手段の有効性］［実現可能性］［継続性］がわかるよう記載してください。

・具体的に事業内容がわかるよう、実施期間、回数、場所、内容、参加対象者・見込み人数等を記載してください。（教材や多言語翻訳機を購入する場合は、購入物品をどのように活用するのかを、教育方法・頻度等を記載して下さい。）

・日本語能力試験N２取得者　　〇名（前年度実績〇名）

N３取得者　　〇名（前年度実績〇名）

・外国人介護職員の離職率　　 〇％（前年度実績〇％）

・日本語レベルの向上により、利用者や職員とのコミュニケーションがスムーズに行うことができることによって、資質向上及び職場への定着に繋げる事が期待できる。

・指導職員の外国人への理解も深まり、教育時におけるポイントや注意点を理解した上で、適切な指導をしてもらえることが期待できる。

事業効果

可能な限り数値目標を設定してください。

（例）

・外国人介護職員の年間受入人数　　　　　名（前年度実績○名)

・介護福祉士国家試験合格者数　　　　　　名（前年度実績○名)

・コミュニケーションに不安を感じる外国人

介護職員の割合（アンケートによる）　　％（前年度実績○％）